

## II サービス提供のプロセス項目(カテゴリ6-1~3、6-5~6)

| No.  | 共通評価項目  |                             |
|--|---|-----------------------------|
| サブカテゴリ1  |   |                             |
| 1  | サービス情報の提供                                     | サブカテゴリ毎の<br>標準項目実施状況<br>4/4 |
| 評価項目1<br>利用希望者等に対してサービスの情報を提供している  |   | 評点(〇〇〇〇)                    |
| 評価   | 標準項目  |                             |
| <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし   | 1. 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している              | <input type="radio"/> 非該当   |
| <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし   | 2. 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている  | <input type="radio"/> 非該当   |
| <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし   | 3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している                    | <input type="radio"/> 非該当   |
| <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし   | 4. 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している | <input type="radio"/> 非該当   |
| サブカテゴリ1の講評   |   |                             |
| <p>多様なツールを使用し、更に園の認知度アップを目標としている</p> <p>パンフレットが作成されており、保育理念・目標・方針、保育内容の特色などコンパクトなサイズながら写真を掲載するなど盛りだくさんの内容となっている。またパンフレット内のリードコードからはホームページ、ソーシャルネットワーキングシステム、園の紹介ムービーにつながっており、園を理解してもらえるよう工夫がなされている。今後もツールの活用により園の認知度をあげていくことを目標としている。</p> <p>ダイジェスト版のしおり作成など工夫により理解浸透に努めている</p> <p>区のホームページの小規模保育事業紹介ページに情報が掲載されており、広く発信がなされている。開所時間、園のホームページへのリンク等が掲載されており、園の活動を理解することができる。また入園のしおりには延長保育、料金など細かに情報が掲載されており、登降園時の注意事項や準備するもの等がわかりやすく説明されている。また初めて知る方にも理解しやすいようダイジェスト版のしおりを作成するなど配慮している。</p> <p>バーチャル園見学動画の配信など工夫した取り組みがなされている</p> <p>入園希望者の見学や問い合わせについては随時受け付けており、対応に取り組んでいる。見学にあたっては、家庭的な保育や主体的な活動など園の特長や透明性の高い運営について説明している。また今年度については新型コロナウイルス蔓延防止のため、見学を模した動画を作成しており、園児の安全を確保しつつ、情報を提供するよう努めている。</p> |   |                             |

| サブカテゴリ-2   |  |                      |
|--|--|----------------------|
| 2  | サービスの開始・終了時の対応                                   | サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 6/6 |
| <b>評価項目1</b><br>サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている <p style="text-align: right;">評点(〇〇〇)</p>   |  |                      |
| <b>評価</b>  | <b>標準項目</b>                                      |                      |
| ●あり ○なし  | 1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している     | ○非該当                 |
| ●あり ○なし  | 2. サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている                   | ○非該当                 |
| ●あり ○なし  | 3. サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している              | ○非該当                 |
| <b>評価項目2</b><br>サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている <p style="text-align: right;">評点(〇〇〇)</p>  |  |                      |
| <b>評価</b>  | <b>標準項目</b>                                      |                      |
| ●あり ○なし  | 1. サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している | ○非該当                 |
| ●あり ○なし  | 2. 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している           | ○非該当                 |
| ●あり ○なし  | 3. サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている | ○非該当                 |
| サブカテゴリ-2の講評  |  |                      |
| <b>入園・進級にあたりツールを使用し、説明にあたっている</b><br>新入園児説明会を開催しており、保育園のしおり、重要事項説明書を用いて説明にあたっている。また入園前に個別面談を開催し、食物アレルギーへの対応等について話し合いと確認がなされている。在園児に対しても進級の説明会を開催しており、変更事項の説明にあたっている。   |  |                      |
| <b>園の一員として自然に溶け込める環境作りに努めている</b><br>入園時には慣らし保育は原則として2週間程度を依頼しており、子どもや保護者の状況に合わせて柔軟な対応にあたっている。新しい生活になじめるよう配慮すると同時に園の一員として自然に溶け込んでいけるよう環境作りに努めている。また外国籍の保護者への対応についても外語に堪能な職員が対応しており、保護者が安心して預けることができるよう支援にあたっている。                |  |                      |
| <b>多くの支援者からの要望を受けて幼児の受け入れも含む準備が進められている</b><br>多くの支援者からの要望を受けて来年度からは幼児の受け入れも含む認可保育園としてスタートがえられる予定となっており、3歳児以降の継続した保育・園の保育方針への賛同を実現したかたちとなっている。また今後は就学に向けて卒園児を送り出す立場となることから地域の小学校との連携、保幼小連携ネットワークへの参画、区内の法人内他園との協力など大きな役割が期待される。 |  |                      |

| サブカテゴリ-3  |  |                        |
|---|--|------------------------|
| 3   | 個別状況に応じた支援方針作成・記録  | サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 12/12 |
| <b>評価項目1</b><br>定められた手順に従ってアセスメント(情報収集、分析および課題設定)を行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している <span style="float: right;">評点(〇〇〇)</span>   |  |                        |
| 評価  | 標準項目   |                        |
| ●あり ○なし   | 1. 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している                             | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 2. 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している                                      | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている   | ○非該当                   |
| <b>評価項目2</b><br>全体的な計画や子どもの様子を踏まえた指導計画を作成している <span style="float: right;">評点(〇〇〇〇〇)</span>  |  |                        |
| 評価  | 標準項目   |                        |
| ●あり ○なし   | 1. 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護(生命の保持・情緒の安定)と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)の各領域を考慮して作成している | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 2. 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、作成、見直しをしている                            | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 3. 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況(年齢・発達の状況など)に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている            | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 4. 指導計画を保護者にわかりやすく説明している   | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 5. 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直しをしている                                 | ○非該当                   |
| <b>評価項目3</b><br>子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している <span style="float: right;">評点(〇〇)</span>   |  |                        |
| 評価  | 標準項目   |                        |
| ●あり ○なし   | 1. 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある  | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 2. 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している                | ○非該当                   |
| <b>評価項目4</b><br>子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している <span style="float: right;">評点(〇〇)</span>   |  |                        |
| 評価  | 標準項目   |                        |
| ●あり ○なし   | 1. 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している                                | ○非該当                   |
| ●あり ○なし   | 2. 申し送り・引継ぎ等により、子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報を職員間で共有化している                       | ○非該当                   |
| サブカテゴリ-3の講評   |  |                        |
| <b>法人と園とが方針を共有し、各種計画が策定されている</b><br>法人・園として全体的な計画、年間指導計画をまとめ、職員に意見を聞きながら修正・完成というサイクルで作成がなされている。太い柱は運営サイドが用意するも職員の意見や裁量を重視する方針を理解することができる。月・週のそれぞれの保育指導計画にも落とし込み、期間ごとの狙いについて検証と反省を付して次期への改善につなげるよう取り組んでいる。   |  |                        |
| <b>子ども一人ひとりの目標と課題を共有し、成長の跡を理解できるよう記録されている</b><br>個別の目標や課題、それに向けた取り組み、日々の保育状況と成長については児童票におさめ、担当職員だけでなく園全体で共有するよう取り組んでいる。児童票については書き方について管理職より職員に指導しており、子どもたちの本質的な部分を捉え、他の人が見た際にその子どもの成長の跡を理解できるよう記載への指導にあっている。  |  |                        |
| <b>検討事項を日々の保育へ反映するようカリキュラム会議の充実を図っている</b><br>引き継ぎ簿が設定されており、交替制勤務による申し送りの漏れがないよう留意している。また日々の記録や個別のファイルは、非常勤職員も含め職員皆で共有できるよう努めている。毎月職員が集う会議において連絡事項や指導方針を徹底し、カリキュラム会議により変更などの話し合いがなされている。カリキュラム会議については、始められたばかりであり、内容や改善について更に日々の保育に反映していくことを目標としている。 |  |                        |

| サブカテゴリ-5  |  | サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 | 5/5  |
|---|--|------------------|------|
| 5   | プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重                                   |                  |      |
| 評価項目1<br>子どものプライバシー保護を徹底している  |  | 評点(〇〇)           |      |
| 評価  | 標準項目   |                  |      |
| ●あり ○なし   | 1. 子どもに関する情報(事項)を外部和やりとりする必要がある場合には、保護者の同意を得るようにしている |                  | ○非該当 |
| ●あり ○なし   | 2. 子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている                              |                  | ○非該当 |
| 評価項目2<br>サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している  |  | 評点(〇〇〇)          |      |
| 評価  | 標準項目   |                  |      |
| ●あり ○なし   | 1. 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している                           |                  | ○非該当 |
| ●あり ○なし   | 2. 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている                     |                  | ○非該当 |
| ●あり ○なし   | 3. 虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている        |                  | ○非該当 |
| サブカテゴリ-5の講評   |  |                  |      |
| <p>個人情報の取り扱いについて重要事項説明書に明示している<br/>個人情報の取り扱いについては重要事項説明書に記載しており、法令遵守を約し、保護者への毎年度の説明にあっている。支給認定、第三者評価の審査、医療機関への情報提供等限定列挙しており、そのほか重要事項と一緒に同意を得ている。特に写真の掲載等については具体的媒体を示し園情報発信への協力を呼びかけている。</p> <p>子どもが過ごす適切な環境設定がなされている<br/>プライベートゾーン等外部からのぞき見られることのないよう部屋がなされており、子どもが過ごす適切な環境が設定されている。また写真の撮影についても配慮し、ソーシャルネットワークシステムやブログへの掲載については保護者の同意を得て行っている。宗教食への対応・行事への配慮に努めており、子ども・保護者が安心感を得られるよう・認識を共有したうえで保育を進めるよう取り組んでいる。</p> <p>視診、関係機関との連携により適切な支援にあっている<br/>日々の視診により子どもたちの状態や変化の把握に努めており、虐待等の早期発見と予防にあっている。園内研修では議題にあげ、子どもの安全確保と適切な対応について指導と周知を図っている。子ども家庭支援センター、児童相談所等と連携を図り、子どもたちが安心して暮らすことができるためのサポート役であるよう努めている。また重要事項説明書には虐待防止措置を謳い、適切な保育環境の提供を約している。</p> |  |                  |      |

| サブカテゴリ-6  |   |
|---|---|
| 6   | 事業所業務の標準化 <span style="float: right;">サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 5/5</span>   |
| <b>評価項目1</b><br>手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている <span style="float: right;">評点(〇〇〇)</span>  |   |
| 評価  | 標準項目  |
| ●あり ○なし   | 1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている <span style="float: right;">○非該当</span>           |
| ●あり ○なし   | 2. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている <span style="float: right;">○非該当</span>              |
| ●あり ○なし   | 3. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している <span style="float: right;">○非該当</span>                    |
| <b>評価項目2</b><br>サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている <span style="float: right;">評点(〇〇)</span>  |   |
| 評価  | 標準項目  |
| ●あり ○なし   | 1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている <span style="float: right;">○非該当</span>                       |
| ●あり ○なし   | 2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている <span style="float: right;">○非該当</span> |
| サブカテゴリ-6の講評   |   |
| <b>オリジナルの保育マニュアル策定により業務の標準化が図られている</b><br>法人にて保育マニュアルが設定されており、業務の標準化がなされている。また園独自にて業務の流れが確立しており、掲示等にて周知をはかっている。経験のある職員ほどマニュアルの活用がなされており、業務の改善・確認等に役立てられている。保育マニュアルは職員全員に配布されており、会議時に持参して場面ごとに確認する・先輩職員に聞くためのツールとしても機能している。                    |   |
| <b>職員の業務はマニュアル・アンケート結果等を総合的に分析し、指導がなされている</b><br>保育マニュアルをはじめとする規定類については、職員の意見を聴取し、都度改定を図っている。また職員の業務執行については、人事考課により確認されており、マニュアル・アンケート結果の分析等についても反映し、トータルに職員の行動を査証している。法人・園の考えを理解した職員を育てる姿勢のもと繰り返しの指導・方針の説明がなされており、論理的説明と職員の納得をもって運営が進められている。 |   |

Ⅲ サービスの実施項目(カテゴリ6-4)

| サブカテゴリ4  |  |
|--|--|
| サービスの実施項目  | サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 33/34   |
| <p>1 評価項目1<br/>子ども一人ひとりの発達の状態に応じた保育を行っている</p> <p style="text-align: right;">評点(00000)・非該当1</p>   |  |
| 評価   | 標準項目   |
| ●あり ○なし  | 1. 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている                  |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 2. 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している             |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 3. 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している                    |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 4. 特別な配慮が必要な子ども(障害のある子どもを含む)の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 5. 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル(けんか・かみつき等)に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている           |
| ○非該当   |  |
| ○あり ○なし  | 6. 【5歳児の定員を設けている保育所のみ】<br>小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携をとって、援助している        |
| ●非該当   |  |
| 評価項目1の講評   |  |
| <p>週案・個人目標に沿いながら主体的活動を実施している</p> <p>全体的な計画では①心情、②意欲、③態度についてそれぞれに「ねらい」をもって立案されており、特に身近な環境・事物・人と関わりを深めながら成長を支援していく姿勢を理解できる。週末には次週の週案を検討・策定し、「子ども一人ひとりの個人目標を見極めながら・子どもの発達の違いに配慮しながら・職員の思いを込めながら」子どもたちが主体的に活動できるよう取り組んでいる。</p> <p>子どもの特性を把握し、子ども同士のトラブル防止にあたっている</p> <p>発達の過程において生じるトラブルや事故については、子どもたちに対してジェスチャー等を交えながら教え、子どもの特性を考慮し未然に防げるよう対策を講じている。また繰り返される場合については職員が重点的に見守るよう配慮に努めており、ヒヤリハット報告書への記載等により職員間で共有している。</p> <p>園全体で一人ひとりの子どもを育むことを目標としている</p> <p>配慮が必要な子どもに対しては巡回指導の心理士とカンファレンスを行い、指導事項を参照しながら保育を進めている。また外国籍の子どもに対しては外国語が堪能な職員を中心に保護者ともコミュニケーションを図るよう努めている。担任職員以外にも職員が把握し、園全体で子どもを見る・担任職員がいない場合でも同様の活動・報告をすることを目標としており、実践に努めている。</p> |  |
| <p>2 評価項目2<br/>子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている</p> <p style="text-align: right;">評点(0000)</p>   |  |
| 評価   | 標準項目   |
| ●あり ○なし  | 1. 登園時に、家庭での子どもの様子を保護者に確認している                                      |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 2. 発達の状態に応じ、食事・排せつなどの基本的な生活習慣の大切さを伝え、身につくよう援助している                  |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 3. 休息(昼寝を含む)の長さや時間帯は子どもの状況に配慮している                                  |
| ○非該当   |  |
| ●あり ○なし  | 4. 降園時に、その日の子どもの状況を保護者一人ひとりに直接伝えている                                |
| ○非該当   |  |
| 評価項目2の講評   |  |
| <p>日々の視診により子どもの変化を捉え、適切な対応に努めている</p> <p>登園時には子どもたちの心身の状況を確認し、引き継ぎ簿に記録し、職員間で共有しながら保育を進めている。子どもたちの様子の変化を捉え、時に関係機関や心理士等と連携し、対応にあたっている。また今冬からの新型コロナウイルス蔓延防止にあたっては衛生環境の保持し、工夫しながら対応にあたっている。</p> <p>園と家庭との違いにより混乱することのないよう基本的な生活習慣の習得に取り組んでいる</p> <p>基本的な生活習慣の習得にあたっては、年間指導計画に定め、子どもたちを見守り・励まししながら子ども自身の意欲を育めるよう取り組んでいる。特に園と家庭で違いにより子どもたちが混乱することのないよう家庭と方針を共有することに配慮している。また生活のリズムが乱れている場合には家庭と話し合い、子どもの生活が安定するよう取り組んでいる。</p> <p>午睡の実施・休息の確保によりゆったりと家庭的に過ごせるよう努めている</p> <p>子どもたち一人ひとりの様子を観察し、状況にあわせて休息をとりながら活動に取り組んでいる。また年齢にあわせた午睡時間をとり、ゆったりと過ごせるよう進めている。また保育時間が長くなる場合だけでなく、職員間で連携をとり、留意するよう指導にあたっており、家庭的な雰囲気のもとで好きな遊びを楽しめるよう配慮にあたっている。</p>           |  |

|  |   |            |
|--|---|------------|
| 3 評価項目3<br>日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している  |   | 評点(〇〇〇〇〇〇) |
| 評価   | 標準項目  |            |
| ●あり ○なし  | 1. 子どもの自主性、自発性を尊重し、遊びこめる時間と空間の配慮をしている                       | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 2. 子どもが、集団活動に主体的に関われるよう援助している                               | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 3. 子ども一人ひとりの状況に応じて、子どもが言葉による伝え合いを楽しみ、言葉に対する感覚を養えるよう配慮している   | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 4. 子どもが様々な表現を楽しめるようにしている                                    | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 5. 戸外・園外活動には、季節の移り変わりなどを感じとることができるような視点を取り入れている             | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 6. 生活や遊びを通して、子どもがきまりの大切さに気付き、自分の気持ちを調整する力を育てられるよう、配慮している    | ○非該当       |
| 評価項目3の講評   |   |            |
| <p>玩具の配置、アプローチを工夫し、遊びを楽しむよう取り組んでいる</p> <p>子どもの主体性を育てられるよう一人ひとりの好みや発達に適した玩具を配置するよう努めており、職員が遊びに誘い、遊びこむ空間と時間を作り出すよう取り組んでいる。「子どもにとってわかりやすく・心地よい空間」をテーマとしており、生活スペースとの分離・衛生の確保・動と静の双方の活動・居場所の保障・興味と発達への考慮を意識して行うことを目的・目標としている。</p> <p>雨天時にも充実した活動ができるよう環境設定がなされている</p> <p>積極的に戸外に出て遊ぶよう取り組んでおり、戸外の変化や季節を子どもたちが楽しめるよう努めている。また雨天時にも遊びを楽しめるようボルダリングや室内玩具を整備しており、室内の動線に配慮しながら安全な活動を実践している。またコーナー保育においては遊びを通して決まりを学び、他の子どもを意識して生活できるよう取り組んでいる。</p> <p>音楽・製作・遊びなど様々な表現活動に注力がなされている</p> <p>外部講師を招聘し、リミック等の表現活動に注力がなされている。様々な音に触れ、自分自身で表現できる楽しみを育てている。また絵本の登場人物や動物になりきって遊ぶ・指先を使った遊びを楽しむなど様々な表現活動ができるようカリキュラムが組まれている。それら活動を通して子どもたちが集団生活の中でルールを覚え、仲間意識や物事の判断を養えるよう保育を進めている。</p> |   |            |
| 4 評価項目4<br>日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している   |   | 評点(〇〇〇)    |
| 評価   | 標準項目  |            |
| ●あり ○なし  | 1. 行事等の実施にあたり、子どもが興味や関心を持ち、自ら進んで取り組めるよう工夫している               | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 2. みんなで協力し、やり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している                     | ○非該当       |
| ●あり ○なし  | 3. 子どもが意欲的に行事等に取り組めるよう、行事等の準備・実施にあたり、保護者の理解や協力を得るための工夫をしている | ○非該当       |
| 評価項目4の講評   |   |            |
| <p>園内でできる行事についてアイデアを集約し、発展させていくことを目標としている。</p> <p>行事に対しては行事企画書・指導計画書の作成を通して立案し、行事の前から計画性をもって取り組むよう努めている。またごっこ遊びなどを通して他の子どもたちと協調した活動により喜びを感じ合える機会としている。行事を楽しむことと日々の保育を大切にすることを両立させることを目標としており、園内でできる行事について職員からのアイデアを集約し、発展させていくことを目標としている。</p> <p>多くの保護者に参加してもらえる機会の創出に努めている</p> <p>年間行事予定については年度初めに保護者に配布し、多くの保護者に参加してもらえるよう・予定を調整してもらえるよう配慮にあたっている。また行事だけでなく、保育参観、保育士体験、保育ボランティアについても常時募集しており、子どもの成長を感じてもらえる・他の子どもとの関わりをみてもらえるよう機会の提供がなされている。</p>   |   |            |

|  |  |          |
|--|--|----------|
| 5 評価項目5<br>保育時間の長い子どもが落ち着いて過ごせるような配慮をしている  |  | 評点(〇〇)   |
| 評価   | 標準項目   |          |
| ●あり ○なし  | 1. 保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている              | ○非該当     |
| ●あり ○なし  | 2. 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮をしている | ○非該当     |
| 評価項目5の講評   |  |          |
| <p>更に子ども一人ひとりの興味に沿った玩具の購入を進める意向をもっている</p> <p>保育が長時間にわたる場合について配慮しており、落ち着いて・安心して過ごせる環境形成に取り組んでいる。子どもたちが遊び込める環境設定とゆとりとした・家庭的な雰囲気をつくるなど工夫に努めている。延長保育時等に少人数になることが多いことから更に子ども一人ひとりの興味に沿った玩具の購入を進めていく意向をもっている。</p> <p>十分な見守り体制の維持により安全の確保にあっている</p> <p>保育が長時間にわたる場合は、子どもの心身の状況や状態に配慮するとともに職員の交替を考慮し、情報が引き継がれ、園全体として子どもたちを見守れるよう努めている。延長保育時は子どもの数が少ないことから十分な見守り体制が維持されており、子どもから目を離さないことで安全の確保に努めている。また活動中・後の水分補給を十分にし、夏期の熱中症等を予防しながら生活を楽しめるよう努めている。</p>  |  |          |
| 6 評価項目6<br>子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している   |  | 評点(〇〇〇〇) |
| 評価   | 標準項目   |          |
| ●あり ○なし  | 1. 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している              | ○非該当     |
| ●あり ○なし  | 2. メニューや味付けなどに工夫を凝らしている                            | ○非該当     |
| ●あり ○なし  | 3. 子どもの体調(食物アレルギーを含む)や文化の違いに応じた食事を提供している           | ○非該当     |
| ●あり ○なし  | 4. 食についての関心を深めるための取り組み(食材の栽培や子どもの調理活動等)を行っている      | ○非該当     |
| 評価項目6の講評   |  |          |
| <p>日々の食事時間が楽しいものとなるよう調理・保育の各職員が協働して進めている</p> <p>子どもたちの成長や嗜好を考慮し献立が作成されており、保護者にはアプリを通じて毎月献立表を配布している。また玄関には食事のサンプルを表示し、保護者への周知と子どもたちの食への期待が膨らむよう取り組んでいる。日々の食事時間が楽しいものとなるよう調理・保育の各職員が協働して進めている。</p> <p>季節に合わせたメニューとなるよう改善に取り組んでいる。</p> <p>各種指導計画において食事・食育について立案がなされており、よく噛む・正しい姿勢を維持する・好き嫌いをいえるなど具体的目標を設定しながら食事がなされている。職員による全体会議、栄養士会議等においても喫食状況や嗜好について話し合いがもたれており、季節に合わせたメニューとなるよう改善に取り組んでいる。</p> <p>計画の策定、食材に触れる活動等により積極的な食育に取り組んでいる</p> <p>食育計画が策定されており、食材に触れる・トマト等野菜を育てる・野菜の皮をむくなど積極的な活動に取り組んでいる。他の子どもと一緒に楽しんで食べる、食材の違いによりカトラリーを使い分けるなど日々の食事の場面から基本的な生活習慣の習得等にあっている。また食物アレルギーをもつ子ども、宗教等への配慮等子ども一人ひとりにあわせた対応もなされている。</p> |  |          |



|  |  |           |
|--|--|-----------|
| 7 評価項目7<br>子どもが心身の健康を維持できるよう援助している   |  | 評点(〇〇〇)   |
| 評価   | 標準項目   |           |
| ●あり ○なし  | 1. 子どもが自分の健康や安全に関心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している              | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 2. 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている                     | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 3. 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み(乳幼児突然死症候群の予防を含む)を行っている | ○非該当      |
| 評価項目7の講評   |  |           |
| <p><b>事故防止・衛生確保等について種々の対策が講じられている</b><br/>年間保健計画、各年齢の年間指導計画に保健・衛生について盛り込み、うがい・手洗いなど子どもたちの健康保持・予防に取り組んでいる。またヒヤリハット報告書、インシデントレポートの作成により、園全体で事故予防や衛生が確保された環境が保持されるよう努めている。ペピーセンスの導入・午睡時の定時確認と記録がなされており、乳幼児突然死症候群の予防にあたっている。</p> <p><b>与薬が必要な場合について保育のしおりに定め、対応している</b><br/>入園前検診、0歳児の毎月検診、定期での健康診断・歯科検診を通して健康の確認、毎月の体重測定等を通して成長の記録をしている。それらは保護者に報告し、家庭との連携を図りながら進められている。与薬が必要な場合については、保育のしおりに定め、指示書・支援依頼カードの提出を定め、子どもの安全を確保したうえで実施している。</p> <p><b>新型コロナウイルス蔓延防止について対策と環境設定に取り組んでいる</b><br/>感染症蔓延防止に対しては保育のしおりにて、疾患ごとに潜伏期間と出席停止期間を定め、保護者に説明・協力依頼をしている。また今冬からの新型コロナウイルス蔓延に対しても各種ガイドラインによる指導を取り入れた環境設定に取り組んでおり、保護者に説明し、子どもたちの安全が確保されるよう取り組んでいる。子どもの送迎についても入り口までとし、安全が確保されるよう努めている。</p>                       |  |           |
| 8 評価項目8<br>保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている  |  | 評点(〇〇〇〇〇) |
| 評価   | 標準項目   |           |
| ●あり ○なし  | 1. 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている                        | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 2. 保護者同士が交流できる機会を設けている                                     | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 3. 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている                             | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 4. 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている                  | ○非該当      |
| ●あり ○なし  | 5. 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している                          | ○非該当      |
| 評価項目8の講評   |  |           |
| <p><b>ICTの活用によりわかりやすく・タイムリーな情報提供にあたっている</b><br/>保護者懇談会を年に2回開催しており、保護者同士の交流や園の保育への理解を深める機会として活用している。懇談の歳には職員が間に入り、意見が言いやすいよう工夫に努めている。また保護者との個別面談を年に1回開催しており、家庭での様子を聞いたり、子育ての悩み等の相談に応じたりしながら進めている。またICTを活用した連絡帳や報告は、わかりやすく・タイムリーであり、忙しい保護者に対する配慮がなされている。</p> <p><b>個人面談の機会を利用して保育の説明に取り組んでいる</b><br/>個人面談機会を創設しており、子どもの成長や保育の説明にあたっている。子育てへの悩みを聞いたり、子どもの課題を伝えたりと子ども一人ひとりの状況にあわせて報告に努め、園と家庭が協調して保育を進める体制づくりに取り組んでいる。園の方針に賛同してくれている保護者が多く、本評価の利用者調査の回答・意見を通じて理解することができる。</p> <p><b>透明性のある運営にて外部に開かれた保育園として展開している</b><br/>保育のしおりにて、日々の保育の様子を見てもらうため「いつでも保育参観」・「いつでも保育参加」と題して、実際の子どもたちへの保育風景、子どもたちの成長、他の子どもたちとの関わりを見てもらえるよう呼びかけている。透明性のある運営を標榜しており、うちに閉じこもらず、外部に開かれた運営を目指し、法人・園・保護者が一つの方針のもと進めるよう展開している。</p> |  |           |

|  |   |                                     |       |        |
|--|---|-------------------------------------|-------|--------|
| 9 評価項目9  |   | 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている |       | 評点(○●) |
| 評価   | 標準項目  |                                     |       |        |
| ●あり ○なし  | 1. 地域資源を活用し、子どもが多様な体験や交流ができるような機会を確保している                    |                                     | ○ 非該当 |        |
| ○あり ●なし  | 2. 園の行事に地域の人参加を呼び掛けたり、地域の行事に参加する等、子どもが職員以外の人と交流できる機会を確保している |                                     | ○ 非該当 |        |
| 評価項目9の講評   |   |                                     |       |        |
| <p>更に地域との結びつきを強めるため、多様な活動への参加を視野に入れている</p> <p>公園など近隣の公共施設を利用し子どもたちの遊びや活動が広げられるよう取り組んでいる。来年度から認可保育園となり、小学校との連携が必要となることから更に地域との結びつきを強くしていく必要性を認識している。町内会のお祭りに参加するなど視野に入れており、「できることから・日常なことから」始めていく意向をもっている。</p> <p>来年度より幼児の受け入れが始まることから積極的な地域貢献を検討している</p> <p>区内の認可保育園は子育て支援事業を実施しており、系列の認可保育園でもリミック・園内での遊びなど有する資源の還元により地域の児童福祉に貢献がなされている。来年度以降は認可保育園として幼児の受け入れがなされていることからこれまで乳児のみのためできなかった高齢者施設への訪問なども期待される。地域貢献については、新型コロナウイルス蔓延の終息を見極め、子どもと地域の安全を確保したうえで取り組む意向をもっている。</p> |   |                                     |       |        |